

「令和5年度かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」優秀賞受賞のお知らせ

日本興業株式会社

日本興業株式会社（香川県さぬき市、代表取締役 多田綾夫）は、このたび、香川県の主催する「令和5年度かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」におきまして、優秀賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

香川県では、2050年までに県内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目標としており、脱炭素につながる取組みを促進するため、CO₂排出量を削減する優れた取組みを行う企業を表彰する「かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」を2022年度（令和4年度）より実施しております。2023年度（令和5年度）は、弊社を含め4社の県内企業が受賞しました。

当社の受賞概要は次のとおりです。

<日本興業株式会社>

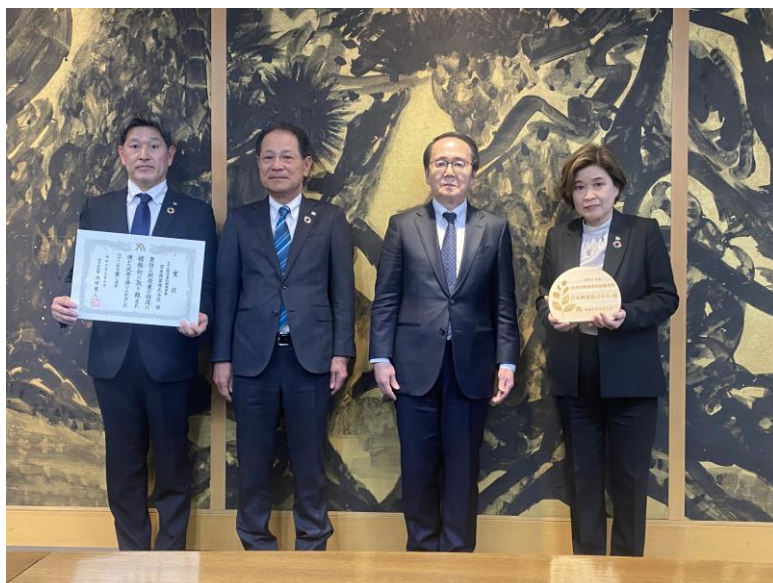
産学連携により、土などの自然由来の素材を用いることでセメントを使用しない低炭素コンクリート製品を開発したほか、海藻などによってCO₂を吸収・貯留するブルーカーボンの実現にも取組み、CO₂削減につなげている。2040年までのカーボンニュートラルを目標に掲げ、低炭素型製品の開発・普及に注力するとともに、自家消費型太陽光発電設備の導入や照明のLED化、高効率設備を導入するなど創エネ・省エネに努めている。

当社は今後も、脱炭素に向けた取組みを重要な経営課題と位置づけ、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

◆掲載 URL【令和5年度「かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」について】

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/chikyu/saiene/kagawadatutansohyoushou.html>

◆表彰式の様子（2024年3月7日 香川県庁本館11階 知事第三応接室）



左より、当社サステナビリティ推進室長福田、当社代表取締役多田、池田豊人香川県知事、当社取締役山口の各氏。



■ 脱炭素に向けた当社の主な取組み

1. 低炭素・脱炭素型の製品開発・展開

セメントレスもしくはセメント使用量をコントロールすることで、コンクリート製品のCO₂排出量を抑制し、脱炭素化に向けた取組みを加速化しています。



普通セメントを使用せず天然素材で製造、土壌に還元可能な舗装材
「つちみちペイブ」



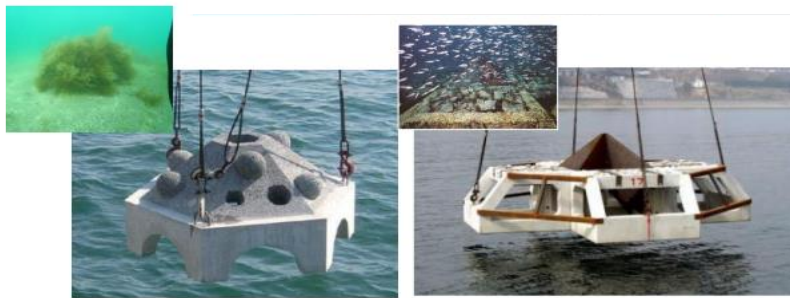
普通セメントを使用せず産業副産物等を特殊材料で固化して製造
「Zero-C プロダクト」



普通セメントの一定割合を産業副産物に置換して製造、CO₂排出量を削減
「Neco コンクリート」

2. ブルーカーボンに向けた取組み

アマモやコンブなど海藻類の繁茂促進を通じてCO₂を吸収・貯留するとともに、稚魚を始め海洋生物の育成による生物多様性の保全にも貢献すべく、産学共同で取り組んでいます。



藻場礁「マリンマッシュ」

魚礁「シーマークリーフ」

※いずれも香川大学創造工学部長末永教授との共同研究

3. 省エネの推進

太陽光発電や照明 LED の導入、生産設備の更新などを通じて、省エネやコスト低減のみならず、停電時の電源確保や生産効率化を推し進めています。



【太陽光発電設備の導入】



【照明 LED の導入】

当社は 2040 年までの「NET ZERO」実現を目標に掲げ、鋭意取り組んでいます。

以上

◆本リリースについてのお問い合わせ先
〒769-2101 香川県さぬき市志度 4614-13
日本興業株式会社 総務人事部 広報・IR 室
サステナビリティ推進室
TEL : 087-894-8130